

幾何公差の図面に描かれた設計意図を正確に読み取るための

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

Zoom セミナー !!	<h1>ゼロから学ぶ幾何公差図面の読み方</h1> <h2>～図面の読み手目線でやさしく学ぶ、幾何公差入門講座～</h2>
LIVE配信のみ (録画配信無し)	

- ◆日時: 2025年1月17日(金) 10:00~17:00 ◆受講料: (消費税等込) 1名:49,500円
- ◆会場: WEB受講のみ (Zoomシステム) 同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
- ※LIVE配信のみ(録画視聴ありません) ◆受講資料: 電子テキスト(受講料に含)

幾何公差の概念と基礎知識、幾何公差図面の解釈、設計者が図面上で誤った指示をしていても正しい意図を推測・伝達できるようになるノウハウ、設計者自身があいまいな理解で幾何公差を適用している場合のフィードバック、資質の向上について、事例を交えながら分かりやすく解説する特別セミナー !!

【講師の言葉】

幾何公差を記入した図面は以前から散見されます。さらに、2016年のJIS改正により図面に幾何公差を用いることが推進されているなかで、近年は幾何公差図面が多くなってきています。

しかし、図面を描く設計者自身が正しい用方を理解せずに幾何公差を記入する事例が後をたたないため、実はほとんどの図面で幾何公差が誤った指示で描かれていることが問題になってきています。

図面は、設計者と製造担当者だけが意思疎通できればよいものではなく、業務のバックグラウンドで図面を扱う関連部門のスタッフにも設計意図がつかめるものでなければいけません。そのためにも、図面に描かれた設計意図という重要情報を次のプロセスへそつなく伝達する関連部門のスタッフは、設計者に準ずる程度に幾何公差の正しい知識を得ておく必要があります。

本セミナーは、主なターゲット層を「実務で図面を読む仕事に就いている関連部門の方々」に定め、一見難しそうな幾何公差だけに特化して、概念と基礎知識をやさしく解説するものです。

- 【受講形式】 WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。
※Live配信のみ録画視聴はありません。
- 【受講対象】 ・図面を読む立場の購買・調達・加工・検査の担当者など
・図面を描く立場の研究・設計・生産技術・トレーサーの担当者など
・新人・ベテラン問わず幾何公差について知識を得たい方、興味のある方
- 【予備知識】 特に必要ありません。
- 【習得知識】 1) 幾何公差の概念と基礎知識を得ることで、幾何公差図面が解釈できるようになる
2) 設計者が図面上で誤った指示をしていても、自分自身で正しい意図を推測し、伝達できるようになる
3) 設計者自身があいまいな理解で幾何公差を適用している場合、それを見つけフィードバックを行うことで、設計者ともども資質の向上につながる など

●申込書・2025年1月17日(金)「ゼロから学ぶ幾何公差図面の読み方」

会社名		〒		住所
TEL				FAX
正式所属				正式所属
受講者名				受講者名
E-mail				E-mail
振り込み 予定				通信欄

◆ プログラム ◆

【講師】 Material工房・テクノフレキス 代表 藤崎 淳子 先生
 長野県南信工科大学短期大学校 非常勤講師
 独立行政法人長野職業能力開発促進センター松本訓練センター 講師

<p>1. はじめに</p> <p style="padding-left: 20px;">1.1 幾何公差の必要性和グローバル図面</p> <p style="padding-left: 20px;">1.2 実力確認テスト(○×クイズ)</p> <p>2. 幾何特性の種類、計測機、データム(第1章)</p> <p style="padding-left: 20px;">2.1 加工でカタチが崩れる理屈</p> <p style="padding-left: 20px;">2.2 各種計測機器</p> <p style="padding-left: 20px;">2.3 データムの意味と図面ルール</p> <p style="padding-left: 20px;">2.4 幾何特性の種類と図面ルール</p>	<p>3. 幾何公差の読み方と検査の仕方</p> <p style="padding-left: 20px;">3.1 形状公差の領域と表記と検証の仕方(第2章)</p> <p style="padding-left: 20px;">3.2 姿勢公差の領域と表記と検証の仕方(第3章)</p> <p style="padding-left: 20px;">3.3 位置公差の領域と表記と検証の仕方(第4章)</p> <p style="padding-left: 20px;">3.4 振れ公差の領域と表記と検証の仕方(第5章)</p> <p>4. 理解度確認テスト(○×クイズ)</p> <p>質疑・応答</p>
--	---

【進呈】 「幾何公差って、どない読むねん！」
 ～図面って、どない読むねん！LEVEL00-Ver.2～
 藤崎淳子・山田学著 (日刊工業新聞社) を進呈します。



- ◆セミナーお申込要領
- 申し込み方法
 - ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
 - ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
 - ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
 - ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。
- お支払い方法
 - 受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。
 - 経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。
 - 振り込み手数料は御社の御負担にて願います。

●申込先 **TH企画セミナーセンター**
 株式会社 TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4-5-11-5F
 TEL: 03-6435-1138
 FAX: 03-6435-3685
 E-mail: th@thplan.com

検索 → サイト内検索 0117 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。
<https://www.thplan.com/>